

TMI 総合法律事務所、灘高等学校東京合宿にて講演 —AI・経済安全保障・スポーツなどをテーマに、社会やキャリアを考える—

TMI 総合法律事務所（東京都港区、代表：田中克郎）は、2025 年 4 月 4 日（金）、東京合宿の一環として当事務所を訪問された灘高等学校（兵庫県神戸市）（以下灘高校）の生徒約 20 名に対し、同校出身の弁護士・境田正樹による講演を実施いたしました。本講演では、AI 戦略や経済安全保障政策、スポーツ政策など、現代社会における多様なテーマが取り上げられました。

灘高校の東京合宿は、大臣や官僚、企業経営者、作家、大学教授、芸術家、スポーツ選手など、各分野の第一線で活躍する方々を訪問し、社会の最先端の動向に触れ、多様な価値観を学ぶことで、将来について深く考えることを目的とした、約 20 年にわたり継続されている伝統的な取り組みです。

スポーツや経済安全保障の分野に携わる境田弁護士からは、エネルギー政策、AI、スポーツ、防災などの分野におけるオールジャパン体制による DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進や官民連携の重要性について、具体的な実例を交えて説明が行われました。



参加した生徒からは、「弁護士といえば裁判というイメージを持っていたが、講演を通じて、弁護士は国の制度、将来の日本の産業を飛躍的に成長させる可能性を持った制度に能動的に関わることができるのだと体感した。弁護士という職業の持つエネルギーを感じられた。」といった感想が寄せられました。

また、バスケットボール部に所属する生徒からは、「学生スポーツのマネタイズの可能性に関する話が印象に残った。スポーツ DX を活用し、学生スポーツのデータを収集・活用して財源確保につなげるというアイデアは新鮮で驚いた。自分の進路を考えるうえで、どの分野に興味があるのか、どのように実現していくのかを考えるきっかけになった。」との声もありました。本講演が、社会課題や将来の社会の在り方、そして自身の進路について考える気づきの一助となればと考えておりま

す。TMI 総合法律事務所は、今後も法律の専門性を活かし、社会への貢献を続けてまいります。

TMI 総合法律事務所

TMI 総合法律事務所（東京都港区、代表弁護士：田中克郎）は、1990 年に創立され、国内業務と渉外業務の双方の領域で豊富な経験を積んだ弁護士 675 名、弁理士 99 名（2025 年 4 月 7 日時点）が在籍し、スタッフを含めると 1,300 名を超える日本最大級の法律事務所です。国内 7 か所、海外 19 か所に拠点（現地デスクを含む）を構えるグローバルファームとして、国内外で企業・団体・地域に密着したリーガルサービスを提供しています。法律事務所でありながら、自らベンチャーの設立や地方自治体とのデジタル化協定を締結するなど、創立以来、常に新しいチャレンジを続けてきました。今までにない新しい法律事務所や弁護士像・弁理士像を追求し、クライアントの幅広いニーズに対して即時にソリューションを提案できるチャレンジングな総合法律事務所を目指しています。

事務所 HP : <https://www.tmi.gr.jp/>

境田正樹弁護士プロフィール : <https://www.tmi.gr.jp/people/m-sakaida.html>

お問い合わせ

TMI 総合法律事務所 広報担当弁護士：長田 旬平（第一東京弁護士会）

TEL：03-6438-5356（広報部門代表） FAX：03-6438-5522 E-mail：PR@tmi.gr.jp